

⑤ サービス等利用計画(案)

利用者氏名	福祉 知朗	障害支援区分	区分3	相談支援事業者名	相談支援センターひまわり
障害福祉サービス受給者証番号	000XXX##	利用者負担上限額	0	計画作成担当者	定禅寺ひかる
地域相談支援受給者証番号	000XXX???	通所受給者証番号	000XXX\$\$\$		
計画作成日	令和7年6月1日	モニタリング期間（開始年月）	令和7年8月	利用者同意署名欄	
利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）	知朗さんは、特別支援学校の高等部卒業後一般企業で働いていたが、「上司の注意が怖い。仕事に集中できない」と言って退職した後はひきこもりがちな生活をしていた。昨年、父親が交通事故にあい右半身に後遺症が残り、知朗さんの面倒を見られなくなった。知朗さんは、「父親に世話になったので迷惑をかけたくない」、「3年後には普通に仕事をして立派な人になりたい」、「自分のことは自分でできるようになりたい」という希望を持っているが、「今は朝も起きられない」、「働く自信もない」ので、そのための「準備をしたい」と思っている。また、「困りごとは相談したい」と言う気持ちがあり、一人暮らしに向けた準備をするためのグループホームの利用と就労に向けて準備をするための就労継続支援B型の通所を希望している。また、「昆虫の話ができる友達が欲しい」と思っている。父親は「私も体が不自由になってしまい知朗の面倒はみられません。知朗には福祉サービスを利用して自立してほしい」と言っている。				
総合的な援助の方針	グループホームでは生活上の様々な経験を積み、就労継続支援B型では、仕事を継続するためのコツを身に付けて自信をつける。また、生活上のことを相談する力をつけることや、生活上の楽しみを見つけることで、「自分のことは自分で出来るようになる」という目標が達成できるよう支援する。				
長期目標	①グループホームでは、掃除や洗濯、調理等の生活していく上での力をつける。 ②就労継続支援B型事業所では、仕事を続けていく上での自信をつける。 ③相談する力をつける。 ④この間に見つけた昆虫等の趣味や友だち活動等の生活上の楽しみを継続する。				
短期目標	①グループホームの日常生活に慣れる。 ②就労継続支援B型事業所の作業に慣れる。 ③わからないことや困っていることを相談する。 ④昆虫等の趣味や友だち活動等の生活上の楽しみについて相談する。				

優先順位	解決すべき課題（本人のニーズ）	支援目標	達成時期	福祉サービス等	課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量（頻度・時間）			
1	グループホームで一人暮らしに向けた準備をしたい。	グループホームの生活に慣れて、掃除や洗濯、調理等自分でできることを増やす。	12ヵ月	グループホーム 毎日	スケジュールを覚えて生活リズムを身に着けます。 掃除や洗濯、調理の仕方は、世話人さんに教えてもらいます。	3ヵ月	*朝なかなか起きることができない
2	今は働くことに自信がないのでそのための力をつけたい。	いろいろな作業経験を積んで得意なことを見つける。	12ヵ月	就労継続支援B型 月～金	就労継続支援B型事業所での作業を通して経験を増やします。	3ヵ月	*朝なかなか起きることができない
3	困りごとを相談したい。	生活のこと、仕事のことで困ったり、不安だったりしたことを相談できるようになる。	6ヵ月	グループホーム 毎日 就労継続支援B型 月～金 相談支援事業所 随時 病院 4週間に1回 土曜	グループホームで一日の出来事を報告します。 仕事については、就労継続支援B型事業所で相談します。 服薬をして定期的に通院します。	1ヵ月	
4	楽しみを見つけたい。	昆虫等の趣味や、友だちとの活動等の生活上の楽しみについて話を聴きます。	6ヵ月	グループホーム 就労継続支援B型 相談支援事業所	昆虫等の趣味や友だちとの活動等の生活上の楽しみについて話を聴かせてください。	3ヵ月	